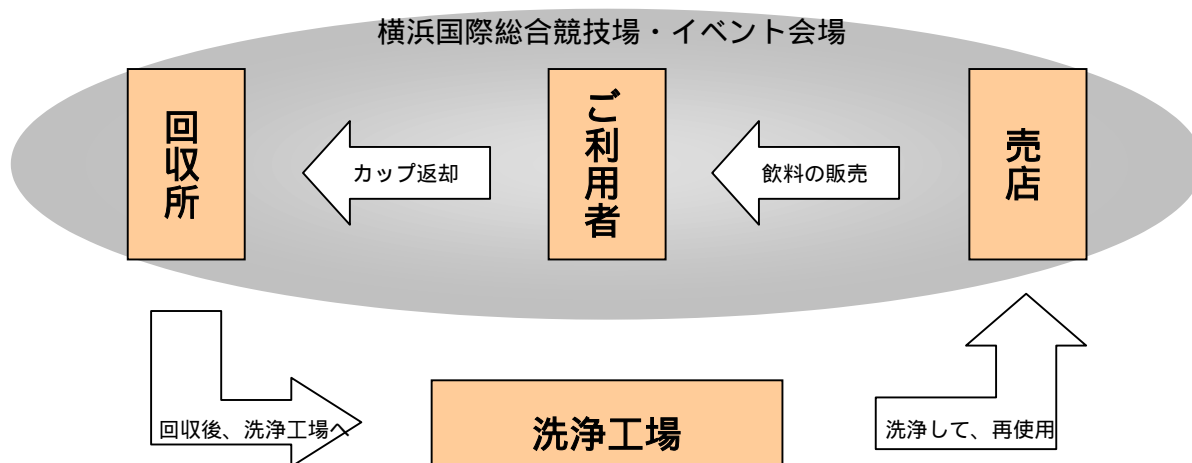


注1) リユースカップ

使用したカップを、回収・洗浄して繰り返し使用することにより、使い捨て容器のごみの排出量を削減するとともに、製造から廃棄に至るライフサイクルでのCO₂の排出量削減を図るもの。今回作成するカップはポリプロピレン製で最高50回まで洗浄・再利用が可能。



注2) 横浜G30プラン

平成22年度における横浜市のゴミ排出量を、平成13年度に対して30%削減するという計画

注3) 環境負荷低減効果(平成15年度実績により換算)

○ ゴミ削減量 : 1個あたり15g、年間約3.2t削減

競技場でJリーグの試合が開催される際に排出されるごみの年間排出量(70t)の5%相当

○ CO₂削減量 : 1個あたり68g、年間約14.7t削減

平成15年度実績(Jリーグを18試合開催)

ごみの年間総排出量 : 約70t

紙コップの年間使用量 : 約21.6万個(1試合あたり1.2万個)

注4) 「TEPCOのECO」



当社にとって「電気をつくること」と「環境をまもること」は絶対に切り離せないどちらも大切な仕事です。私たちは、快適な毎日と地球の明日を、お客さまといっしょに考え、創り、育てていきます。

注5) 『暮らしのCO₂ダイエット』

<http://www.tepco.co.jp/life/environment/co2diet/eco-h-j.html>

平成14年8月から、当社ホームページ上において、毎月のCO₂排出量を自動的に計算できるページ「CO₂家計簿」や、CO₂排出削減のために暮らしの中で身近にできる行動をご提案する「エコスタイルエッセンス」、お客さまの努力によるCO₂削減効果を数値で表示する「エコスタイルプランニング」などのページを設け、ご家庭のお客さまにも実行できる地球温暖化対策について、情報提供を実施中。